

2008年

新年明けましておめでとう号！！

第二十七回目の協議会の概要

第27回協議会が12月19日(水)に開催された。今回は地域の方々、横浜国大の教員学生、和田町の方々など含め25名の参加があった。今回の協議会では主に和田町で現在進行中のプロジェクトの現状報告、および終了したイベントの結果報告が行われた。

また特に12月15日(土)に行われた「べっぴんマーケット」について各方面からの参加者のイベント報告や感想があがった。

そこで今回は「べっぴんマーケット総集編」として様々な角度から振り返り和田町でのイベントを見つめたいと思う。

和田町べっぴんマーケット開催！

和田弁今回も完売

和田町の商店が作り横浜国大で販売している「和田べん」。その国大限定の弁当をべっぴんマーケットでも販売している。今回は40食ほど用意したところ、すぐに完売。「今後も学生だけでなく地域の方々にも和田町の味を広げていきたいと思っています。」と横浜国大の福井さん。

40kgがあつという間に！ 子供販売員大活躍！！

今年も町内会の餅つきイベントは大盛況で、また子供販売員の活躍もあって12時には完売した。あんこやきなこはもちろん手作りで、町内会の婦人会の方々が丹精こめて作っている。当日は40kgのもち米を朝から炊き、お客さんにつきたてを食べて欲しいという気持ちから精を出していた。

あったかホットカフェ『わたまち★カフェ』

和田駅前商店街も同日に『わたまち★カフェ』を開催。9月30日(日)に続き第2回目となる今回はカフェ出店が実現。寒い季節のイベントを温かいコーヒー・紅茶・ココアが彩った、『ステージ&カフェ』。「イベントの方向性はまだまだ頼りないながらもかすかな手応えを感じた。」とへそちく山田さんは語った。

和田で本格中華が！

今回店頭での調理を担当した横浜国大教育学部大学院生の張立傑(チョウリッケツ)さんは、「日本人の学生と留学生の協力で、異なる文化の交流やお互いへの理解が進み、友達もできたのは、何より嬉しいことです。いろいろありましたが、いろいろあったからこそ、最後まで、一緒に頑張ったことが忘れられない思い出になりました。異なる文化が交流するうちに、相互理解が深まるのだと私は思いました。」と語る。

和田町での年間の主だったイベント

年3回の「べっぴんマーケット」の他、8月の「地蔵祭り」、12月の年末大売出し。今年はぜひいち早くチェックして振るってご参加ください！！



べっぴんでの留学生・和田べんチーム

学生コラム っちょい和田

3回目は商店街でのお正月について。毎年初売りは一年の始まりで身が引き締まるもの。和田町でも初売りがスタートした。鳥取県境港市のみなどまち商店街ではカニ汁のふるまい、子供もちつきなどのイベントが開催され、元旦から賑わいを見せる。古くから神社の近くの商店街は初詣客にあわせて、元旦に振る舞い酒や、初売りがある。朝早くからほろ酔い気分の人や、着物を着た人の波だ。日本の風物詩のようなお正月の賑わいを大切にしていきたい。



兵庫県長田商店街の新年
今年もよろしくね(”*) (天)